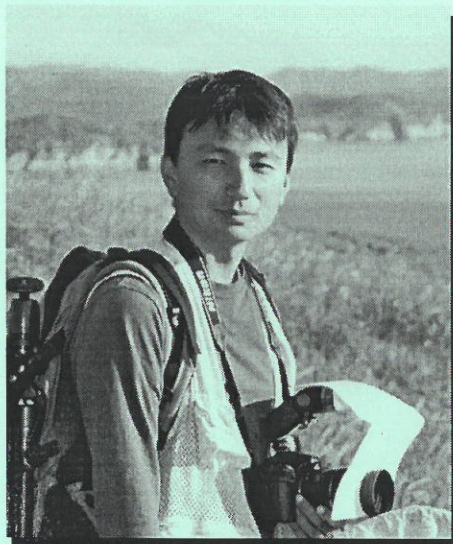


原発事故で自然界に何が起こったか



お話： 永 幡 嘉 之 氏

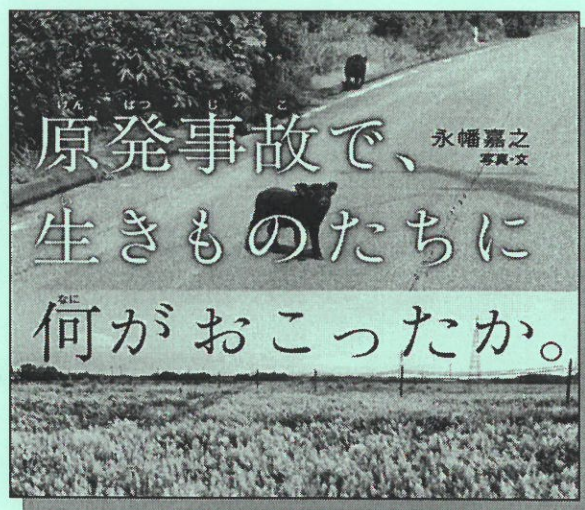
(自然写真家／科学ジャーナリスト)

福島原発事故で人が住めなくなった地域では、
動植物の状況が激変しているといえます。

人がいなくなると自然はどうなるのか？ 野生
生物に対する放射線の影響はどうか？

東北の自然を長期にわたって調査しつづけ、
福島にも通い続けている永幡さんに、高線量地域
の自然環境の現状についてお話しいたします。

永幡さんは、世界のブナの森と極東ロシアの自
然を通して里山の歴史を読み解き、自然環境の豊
かさを伝え続けている山形市在住の自然写真家
で、動植物の研究者です。永幡さんのブログ「世
界のブナの森」もどうぞご覧ください。



日 時 ： 平成29年2月19日（日）13:30～15:00

会 場 ： 山形市立図書館 2階集会室 参加費：無料

申込み：山形市立図書館 電話023-624-0822

主 催 ： 図書館ボランティア「小荷駄のみどりから・・・」、山形市立図書館

※ 当日の参加も可能ですが、準備の関係上なるべく前日まで申し込みをお願いします。

..... キリトリセン

2月19日の市民講座「原発事故で自然界に何が起こったか」に参加を申し込みます。

氏名

電話